

第22回関西小学生ゴルフ選手権春季大会 決勝

【主催】スポーツニッポン新聞社
関西高等学校・中学校ゴルフ連盟
【後援】一般社団法人関西ゴルフ連盟
【協賛】住友ゴム工業株式会社
総合教育・生涯学習機関ECC

開催日 2022年2月20日(日)
開催コース ダンロップゴルフコース

<ローカルルール>

- アウトオブバウンズは白杭によってその縁を定める。
- 修理地は青杭または白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。
線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- 排水溝は動かさない障害物とする。
- カート道路、コンクリート軌道及びこれらと平行に接している排水溝は全幅をもってカート道路と見なし、プレー禁止の区域とする。球がこのカート道路の上に止まっているか、またはスタンスがかかる場合は必ず救済を受けなければならない。
- 共用カートの使用および乗車を認めるが、プレーヤーのカートの運転、操作を禁止する。
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの使用・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
- 規則10. 3a は次のように修正される: プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

<ローカルルールの違反の罰>

- プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰(2罰打)を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰(2罰打)を受ける。
- 規則5.5は次のように修正される: 2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。<ローカルルールの違反の罰>一般の罰(2罰打)。
 - プレーの中断と再開
 - 危険な状況のためのプレー中断: 1回の長いサイレンを繰り返し鳴らして通報する。
 - 通常のプレー中断: 1回の長いサイレンを繰り返し鳴らして通報する。
 - プレーの再開: 1回の長いサイレンを流して通報する。(規則5. 7b参照)

< 競技の条件 >

1. **ゴルフ規則**
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. **競技委員会の裁定**
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. **競技の終了時点**
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
4. **全国大会出場資格**
本大会の男子上位16人、女子上位18人(全国大会シード選手を除く)までの者は、3月29日(火)、30日(水)に烏山城カントリークラブ(栃木県)で行われる全国大会への出場資格を得る。男女ともタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式で通過者を決定する。

< 注意事項 >

1. ローカルルールや競技の条件に追加・変更がある場合は、クラブハウス所定の位置に掲示する。
2. **受付**
・各自スタート時間の30分前までに、クラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、プレー終了後、自動精算機でプレー費の精算を行うこと。スタート15分前にはティーイングエリア周辺に待機すること。※大会受付は練習前に必ずプレーヤー本人が済ませること。
3. **練習**
コース横の練習場が 2月から工事のため、使用不可。
パター練習のみ可能。(アプローチ練習・バンカー練習禁止)
4. **スコアカード**
・スタート時に大会指定のものをマーカーに渡す。指定されたマーカーは各ホールごとにカードに記名されたプレーヤーのスコアを記入し、ホールアウト後にプレーヤーに渡すこと。競技に関することやスコア、その他で疑問がある場合は、スコアカード提出前にプレーヤー本人が競技委員会に報告すること。
※提出前にスコア誤記(過少申告)がないか、本人署名、マーカー署名があるかを十分に確認すること。
5. **ゴルフカート**
・プレーヤーの使用、乗車を認める。運転、操作は禁止する。運転はスコアラーが行う。
6. **スコアラー**
・各組1名のスコアラーが同行する。プレーヤーは各ホールごとにスコアラーとマーカーに自分のスコアを伝えること。
7. **キャディー**
・正規のラウンド中、プレーヤーにキャディーはつかない。
8. **使用ティー・グリーン**: ゴールドマーク。Bグリーン(予定)。
9. **距離測定器**
使用を認めるが、2点間の距離のみ。高低差の測定はできないので注意すること。

10. その他

- ・グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- ・ゴルフ規則、目土袋、スコップは常に携帯し、目土を実行すること。
- ・ラウンド中に体調が悪くなった場合は無理をせず、スコアラーに伝えてプレーをやめること。
- ・風呂の使用は原則として禁止する。
- ・競技委員会の決定に対するクレーム、抗議は認めない。
- ・大会当日は貸し切りではないためプレイング4の特設ティーが設置してあるが、本競技には適用しない。プレイング4の特設ティーがプレーの妨げになる時は動かせる障害物とする。

競技委員長